



ちようじゆそう

潮寿荘

たきや

たきや

クリスマス会

年も押し迫った12月22日、夕方4時から潮寿荘・はこだてつちよ、合同でクリスマス会を行いました。

会場が暗くなりスポットライトの先には「事務と栄養士+ボランティアさん」。賛美歌の美しいハーモニーでクリスマス会がスタートしました。アカペラかと思いきや平館介護士によるピアノの伴奏付き♪ピアノが弾けるなんて羨ましい。ステキな歌声に酔いしれたあと、シャンシヤンと鈴の音が聞こえクリスマスソングが流れる中、二頭のトナカイ(介護士木村・渡辺)が引く張るソリに乗りサンタクロースに扮する柏原施設長の登場です。間近で見るとサンタさんやトナカイに皆さん笑顔。プレゼン

トを渡されるとさらに笑顔になり、

潮寿荘 ゴスペラーズ



北川 石岡 泉(け) 尾上 泉(け)
相談員 介護士



たくさんのごちそう(一部)



高崎のボクス
ビューション

小川事務長



ケーキを口いっぱい
ほおばる
千佳子さん

棒を刺され苦しがる高崎介護士

平成29年1月14日発行
発行：特別養護老人ホーム
潮 寿 荘
記事：1月担当潮寿荘職員
編集：潮寿荘だより編集委員
題字：滝谷ヨシエ(90歳)

喜ばれていました。

いよいよ職員によるアトラクション。北川相談員、泉慶佑、泉孝樹、石岡、尾上介護士のゴスペラーズ。もちろんアカペラです。ずいぶん練習を重ねていたようですが、そのコーラスはちょっと……会場には笑いがおこります。次は潮寿荘No.1エンターテインナー内村率いるパントマイムとマジックショー。特にエスパイ高崎のボクスイリュージョン。ボククスに次々棒を刺しても大丈夫というマジック。幸子さん、ナツさん、明子さんが実際に刺してみると「なんか、感触がある」と。エスパイ高崎も「痛い痛い」と大騒ぎでした。何とか大成功に終わりましたが「横から見えてる」と種も明かされてました。施設長による見惚れるほどの華麗なステップで踊られたアルゼンチンタンゴや、はこだてつちよ職員による劇風に仕上げた赤鼻のトナカイを披露した後は、本命と言ってもいい会食です。メニューはエビフライ、スノーピラフ、グリルドチキン、カボチャグラタン、ミモザサラダ、などなど盛り沢山。多くの方がお代わりされ最後はやはりクリスマスケーキ♡甘い物は別腹です。食べているひとときは幸せですね。

私は10月から育児休暇を明け職場復帰したのですが、久しぶりの行事に参加できて楽しかったです。メリー

千佳さん



から趣味のパチンコをやめている介護士・小野寺)

ハルさん

クリスマス☆そして今年もよろしくお願ひします!!皆様方にとってステキな一年になりますように。

(息子が生まれてから趣味のパチンコをやめている介護士・小野寺)

2月よてい

- 1日 誕生会
- 3日 節分
- 6日 鍋会食 (ごこ鍋か石狩鍋)
- 11日 和風バイキング
- 20日 鍋会食 (ごこ鍋)



中央競馬馬主社会福祉財団並びに

函館馬主協会助成事業完了のお知らせ

このたび公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様並びに函館馬主協会様より平成28年度助成金の交付を受け左記の事業を完了いたしました。ここに深くお礼を申し上げます。

- 一、事業名 特別養護老人ホーム潮寿荘 福祉車両(リフト車) 購入事業
- 一、事業費総額 四、三〇五、三六二円
- 一、助成金額 一、一一〇、〇〇〇円
- 一、完了年月日 平成二十八年十二月七日

もちつき

12月28日、年末最後の行事、恒例の餅つきを行いました。今年の新築した「はこだてつちよ」でサ高住や潮太郎のご利用者さんと合同での餅つき。



『てつちよ』(はこだてつちよ)を略してこう呼んでいます)で行う、全施設揃っての初行事です。

潮寿荘のアイドル

潮寿荘に億と集が来てからかれこれ2年2ヶ月。猫嫌いの私は猫の姿を見るだけで全身鳥肌状態。自宅では駐車場に猫がいて、その猫が車の下に居たりすると車に乗ることが出来ず、ひたすら居なくなるのを待つくらい。ですから、なぜ潮寿荘で猫を飼うのか不思議(イヤ)でした。どうせ飼っても自分には関係ないと思っていました。土曜や日曜になると事務所や栄養士さんが休みのことがあり、そんな日には私が『猫ハウス』の毛布を直したり、うんちの片付け、エサや水やりをする事が：

午前10時頃、続々と入居者の皆さんがてつちよに到着。さて餅をつくと一臼ついたら、次の餅米がなかなか出て来ません。皆で歌を歌いながらかなり待って、ようやくお餅が到着。「ヨイショー！ヨイショー！」の掛け声と共に、皆さん代わる代わる杵を持ち、次々餅をついていきます。ヨシ卫さんも掛け声と共に可愛い杵でちよこん。幸子さんは職員付き添いで豪快にどすん。私は今回初

山田介護士と共に
もちもつくみこ子



…。最初は子猫だった事もあり、いつの間にか自然に触ったりすることができるようになってきました。そんな猫に、時々感心することがあります。夜、職員が帰宅しホールからはしだいに入居者が去っていったあと、猫ハウスからカシヤカシヤカシヤカシヤと続く音が。猫トイシの石をいじる音でもなく、よく見ると億の手がハウスのすき間から片手で出入り口のつかえ棒を押さえ、もう片方の手で金具を取ろうとしたり、つかえ棒を外そうとしたり。カギ(つかえ棒)を開けられるたびに次の手段を考えますが、脱走を試みる時の億はかしこく、出入り口

めて合いの手を任されたのですが、手は出せず掛け声だけ……。実はやったことないんです(泣)つき上がったお餅は、すぐ昼食にあんこ、みたらし、きな粉とどれも美味しく、皆さんばくばくと召し上がっております。来年こそ、杵に合わせて上手に合いの手を出来るようにしますので、また皆さんで元気についてくださいね。

(ヤフーオークションで何でも売っている事務員・亀田)



ハッピー姿が似合うヨシエさん

のすき間から頭を出そうと鼻の頭を真っ赤にして頑張っています。その姿を見て、昔では考えられない事ですがカワイイと思ってしまう。猫ぎらいの私が億と集にだけは何か慣れてきました。(野良猫は未だにダメ)潮寿荘のアイドル、億と集。潮寿荘へお越しの際には可愛らしい姿に癒されていって下さい。

(年末年始毎日潮寿荘ご飯を食べ過ぎて苦しがる介護主任・小野)

鼻が普通だった時の億



最近、鼻が赤くなりました



私の癒し

今回はいつもニコニコとして穏やかなクリ子さんのお話。お部屋が私の祖母と同じという事もあり、すぐに私の名前を覚えてくれ、いつも「のぞみちゃん」と呼んでくださいます。25歳にもなってちゃん付けで呼んで頂いて照れる反面すごく嬉しい。単純な私はクリ子さんのお願いに弱いのです。最近、歩行器を使ってリハビリがてらの散歩が楽しみのクリ子さん。「トイシまで歩いて行きたいんだけど……手伝ってくれる？」とお願いされた時には時間がある時なら必ずトイシ後に少し散歩に付き合います。「すまないねえ」「ありがとう」一日に何回もおっしゃるクリ子さんにとても癒されます。先日担当していた行事の後で、たくさん褒めて下さったクリ子さんの前で緊張の糸が一気に解けて思わず涙してしまった私でしたが、クリ子さんに優しく手を握っていただき元気づけられました。クリ子さんだけでなく何人もの方が「楽しかった」「良かったよ」とおっしゃって下さり胸が一杯になりました。……優しい入居者さんがたくさんいる潮寿荘。これからも一杯お手伝いして、たくさん笑って頂けるよう頑張ろうと強く思いました。(今年こそは……と今年3回目の介護福祉士の受験をする介護士・宇美)